

平成23年度 事業計画書

I 全般

1. 目的および事業

教育基本法の「生涯学習の理念」に基づき、当協会は実務に関する技能審査を通して社会教育の振興を図り、生涯学習社会の形成に寄与することを目的として、以下の事業を行う。

- (1) デジタル技術、秘書技能、レタリング技能、ラジオ・音響技能、トレース技能、ビジネス文書技能、ビジネス実務マナー技能およびサービス接遇実務ならびにビジネス電話実務に関する技能審査の実施
- (2) 技能審査を実施するために必要な調査、研究
- (3) 合格者の登録および合格証明書の発行
- (4) 実務技能審査の普及、啓発
- (5) その他法人の目的達成に必要な事業

2. 成績優秀合格者・優秀団体の表彰（文部科学大臣賞、日本技能検定協会連合会会長賞および実務技能検定協会会長賞の各賞）

平成23年度実施予定日 平成24年 2月27日（月）

（会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館））

3. 公益認定申請

平成23年10月～11月を目途として公益財団法人への移行認定申請を行う。

4. 検定事業の一部移譲

法人の運営管理適正化の施策として平成24年3月末をもって、検定事業を次の通り一部廃止し、移譲する。

- (1) デジタル技術、ラジオ・音響技能、レタリング技能の各検定事業を廃止し、かつての賛助団体であった財団法人国際文化カレッジへ移譲する。
- (2) トレース技能検定事業を廃止し、かつての賛助団体であった財団法人中央工学校生涯学習センターへ移譲する。

5. ガバナンス関係

小口現金の定額前渡制度の徹底などガバナンス強化のための施策を継続的に検討、実施する。

Ⅱ 種目別事業計画

1. デジタル技術検定事業計画

(1) 試験の級位及び検定料（消費税込み）

1級 6,500円, 2級 5,000円, 3級 4,000円, 4級 3,000円,
5級 2,000円

(2) 試験実施日, 願書受付期間

第1回 6月26日(日)

(願書受付 4月26日(火)～5月26日(木))

第2回 11月27日(日)

(願書受付 9月27日(火)～10月27日(木))

(3) 試験実施会場

本会場(個人受験者・団体受験者向け会場) 各回25会場を予定

準会場(団体受験者のみの会場) 各回60会場を予定

(4) 試験の範囲と程度

デジタル技術検定審査基準による。同基準は、各種案内に詳細・HPに概要掲載。

(5) 受験手続

団体：願書請求・願書提出・受験料振込は、窓口担当者を経由して一括手続き。

個人：願書を検定部まで電話もしくはeメールにて請求(無料)。

願書を検定部宛に郵送し、検定料を郵便局より振込み。

(6) 志願者見積数

(単位/名)

年度	1級	2級	3級	4級	5級	合計
平成23年度	140	1,800	1,600	750	100	4,390

(7) 研修会等の開催について

当財団主催とはせず、要望により過去問題等の資料を各団体へ無償提供。

2. 秘書技能検定事業計画

(1) 試験の級位及び受験料（消費税込み）

1級 6,000円, 準1級 4,800円, 2級 3,700円, 3級 2,500円

(2) 筆記試験実施日・願書受付期間

第1回 6月18日(土)または19日(日) 1～3級実施

(願書受付4月12日(火)～5月18日(水))

第2回 11月12日(土)または13日(日) 1～3級実施

(願書受付9月5日(月)～10月12日(水))

第3回 平成24年 2月 4日(土)または5日(日) 2・3級のみ実施

(願書受付12月1日(木)～1月10日(火))

(3) 面接試験（1級・準1級の二次試験）

1級 ① 第1回 全国延べ14カ所で実施

② 第2回 全国延べ15カ所で実施

準1級 ① 第1回 全国延べ24カ所で実施

② 第2回 全国延べ23カ所で実施

筆記試験免除 1級・準1級とも、初回の面接試験に不合格の場合、次回・次々回の筆記試験が免除される。

(4) 試験の範囲と程度 「秘書技能審査基準」による。

(5) 試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 各回180会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 各回1,000会場を予定

(6) 受験手続

団体受験 学校・企業等の担当者を通じて申し込む。

個人受験 インターネット、書店、郵送（現金書留）のいずれかにより申し込む。

(7) 志願者数見積

(単位/名)

年度	1級	準1級	2級	3級	合計
平成23年度	3,400	17,000	110,500	60,000	190,900

(8) その他

- ① 合格者の登録および合格証明書の発行を行う。
- ② 成績優秀者および成績優秀団体の表彰を行う。
- ③ 地方研究会（ビジネス実務教育担当者向け）を9地区（札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡・那覇）で開催する。
- ④ 準1級の面接試験担当者（審査員・係員）の研修を行う。
- ⑤ 教育担当者を対象にしたビジネス実務教育情報紙を発行する。

- ⑥ 秘書・ビジネス教育担当者の教育研究推進支援のため、「秘書サービス接遇教育学会」の活動に支援を行う。
- ⑦ ビジネス系検定合格者の自己啓発を目的とした日本秘書クラブの活動に支援を行う。

3. レタリング技能検定事業計画

(1) 試験の級位及び検定料（消費税込み）

1級 6,000円, 2級 4,900円, 3級 3,800円, 4級 2,400円

(2) 試験実施日・願書受付期間

6月5日（日）年1回実施

（願書受付 4月1日（金）～5月9日（月））

(3) 試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 21会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 各回160会場を予定

(4) 試験の範囲と程度

「レタリング技能検定審査基準」による。

(5) 受験手続き

個人志願者 志願者が直接手続きする。受験願書を協会に提出し受験料を払い込む。

団体志願者 一切の事務手続き（団体受験案内記載）は、団体の担当者にまとめて行う。志願者は、団体担当者に受験願書を提出し受験料を払い込む。

(6) 志願者数見積

（単位／名）

年 度	1 級	2 級	3 級	4 級	合 計
平成23年度	50	780	4,465	2,200	7,495

(7) 通信による学習指導

デザイン系教育機関を対象に、受験案内・ポスター等を送付し、当検定の周知、普及を図る。特に希望する団体には、前年度問題の模範解答や学習資料の配布を行う。また、3月10日から4月20日ごろまで、模擬問題や過去の実問題を制作・提出してもらい、添削や指導上のアドバイスを無料で行う予定。

4. ラジオ・音響技能検定事業計画

(1) 試験の級位及び検定料（消費税込み）

1級 6,500円, 2級 5,500円, 3級 4,500円, 4級 3,500円

(2) 試験実施日・願書受付期間

11月13日（日）年1回実施

（願書受付 9月13日（火）～10月13日（木））

(3) 試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 20会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 30会場を予定

(4) 試験の範囲と程度

ラジオ音響技能検定審査基準による。同基準は、各種案内に詳細・HPに概要掲載。

(5) 科目免除

各級には「実技」「知識」の2科目があり、どちらかみの科目合格の場合は、次年度に限り、合格科目の試験が免除される。ただし、検定料は同額。

(6) 受験手続

団体：願書請求・願書提出・受験料振込は、窓口担当者を経由して一括手続き。

個人：願書を検定部まで電話もしくはeメールにて請求（無料）。

願書を検定部宛に郵送し、検定料を郵便局より振込み。

(7) 志願者見積数

（単位／名）

年度	1級	2級	3級	4級	合計
平成23年度	20	250	400	400	1,070

(8) 研修会等の開催について

当財団主催とはせず、要望により過去問題等の資料を各団体へ無償提供。

5. トレース技能検定事業計画

(1) 試験の級位及び検定料（消費税込）

1級 5,500円, 2級 4,400円, 3級 3,200円, 4級 2,000円

(2) 試験実施日・願書受付期間

10月16日（日）年1回実施

（願書受付 8月16日（火）～ 9月16日（金））

(3) 試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 8会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 230会場を予定

(4) 試験の範囲と程度

『トレース技能審査基準』による。各級位別に「実技試験」と『理論試験』を行う。

実技試験 2時間30分

理論試験 30分

(5) 受験手続き

個人受験者：検定部宛に受験願書を請求し、受験料振込後郵便にて出願する。

（検定部より受験願書、受験要項、本会場一覧他を送付）

団体受験者：各団体宛に送付された受験願書に必要事項を記入のうえ、団体担当者に受験料を添えて出願する。

（団体宛に検定部より受験願書、受験要項、受験手続に必要な書類他を送付）

(6) 志願者数見積

（単位／名）

年 度	1 級	2 級	3 級	4 級	合 計
平成23年度	150	1,450	5,400	2,600	9,600

(7) その他

- ① 教師指導用に過去の問題集や参考図書等を献本し、試験に取り組みやすい環境を作る。
- ② 希望する団体については、無料で模擬試験を実施し受験生の実力強化に役立てる。
- ③ 成績が優秀であった個人や団体に対し、文部科学大臣賞をはじめとする各表彰の他にトレース技能検定部独自の「検定部長努力賞」を授与し受験生の励みとする。

6. ビジネス文書技能検定事業計画

(1) 試験の級位および受験料（消費税込み）

1級 4,900円, 2級 3,700円, 3級 2,600円

(2) 試験実施日・願書受付期間

第1回 7月3日(日)

(願書受付4月12日(火)～5月30日(月))

第2回 12月4日(日)

(願書受付9月5日(月)～10月31日(月))

(3) 試験の範囲と程度

「ビジネス文書技能審査基準」による。

(4) 試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 各回約25会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 各回約150会場を予定

(5) 受験手続

団体受験 学校・企業等の担当者を通じて申し込む。

個人受験 インターネット、書店、郵送（現金書留）のいずれかにより申し込む。

(6) 志願者数見積

(単位/名)

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計
平成23年度	900	4,400	8,200	13,500

(7) その他

- ① 合格者の登録および合格証明書の発行を行う。
- ② 成績優秀者および成績優秀団体の表彰を行う。
- ③ 地方研究会（ビジネス実務教育担当者向け）を9地区(札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡・那覇)で開催する。
- ④ 教育担当者を対象にしたビジネス実務教育情報紙を発行する。

7. ビジネス実務マナー技能検定事業計画

(1) 試験の級位および受験料（消費税込み）

1級 5,500円, 2級 3,700円, 3級 2,500円

(2) 筆記試験実施日・願書受付期間

第1回 6月26日(日)

(願書受付4月12日(火)～5月23日(月))

第2回 11月27日(日)

(願書受付9月5日(月)～10月24日(月))

(3) 1級面接試験

第1回 全国8カ所で実施

第2回 全国6カ所で実施

筆記試験免除 初回の面接試験に不合格の場合、次回・次々回の筆記試験が免除される。

(4) 試験の範囲と程度

「ビジネス実務マナー技能審査基準」による。

(5) 筆記試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 各回20会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 各回150会場を予定

(6) 受験手続

団体受験 学校・企業等の担当者を通じて申し込む。

個人受験 インターネット、書店、郵送（現金書留）のいずれかにより申し込む。

(7) 志願者数見積

(単位/名)

年度	1級	2級	3級	合計
平成23年度	240	4,000	5,400	9,640

(8) その他

- ① 合格者の登録および合格証明書の発行を行う。
- ② 成績優秀者および成績優秀団体の表彰を行う。
- ③ 地方研究会（ビジネス実務教育担当者向け）を9地区（札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡・那覇）で開催する。
- ④ 教育担当者を対象にしたビジネス実務教育情報紙を発行する。

8. サービス接遇実務検定事業計画

(1) 試験の級位および受験料（消費税込み）

1級 5,500円, 準1級 3,800円, 2級 3,500円, 3級 2,300円

(2) 筆記試験実施日（予定）・願書受付期間（予定）

第1回 6月12日(日) 1・2・3級実施（準1級は面接試験のみ実施）
（願書受付4月12日（火）～5月9日（月））

第2回 11月6日(日) 1・2・3級実施（準1級は面接試験のみ実施）
（願書受付9月5日（月）～10月3日（月））

(3) 面接試験（1級は二次試験として実施）

1級 各回とも、全国延べ10カ所で実施

準1級 各回とも、全国延べ15カ所で実施

筆記試験免除 初回試験に不合格の場合、次回・次々回の筆記試験が免除される（1級）。

(4) 試験の範囲と程度

「サービス接遇実務審査基準」による。

(5) 筆記試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 各回約40会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 各回約500会場を予定

(6) 受験手続

団体受験 学校・企業等の担当者を通じて申し込む。

個人受験 インターネット、書店、郵送（現金書留）のいずれかにより申し込む。

(7) 志願者数見積

（単位／名）

年度	1級	準1級	2級	3級	合計
平成23年度	1,750	6,000	23,500	16,000	47,250

(8) その他

- ① 合格者の登録および合格証明書の発行を行う。
- ② 成績優秀者および成績優秀団体の表彰を行う。
- ③ 地方研究会（ビジネス実務教育担当者向け）を9地区（札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡・那覇）で開催する。
- ④ 準1級の面接試験担当者（審査員・係員）の研修を行う。
- ⑤ 教育担当者を対象にしたビジネス実務教育情報紙を発行する。
- ⑥ サービス接遇教育担当者の教育研究推進支援のため、秘書サービス接遇教育学会の活動を支援する。

9. ビジネス電話実務検定事業計画

(1) 試験の級位および受験料（消費税込み）

実践級 4, 300円, 知識A級 2, 900円, 知識B級 2, 100円

(2) 筆記試験実施日（予定）・願書受付期間（予定）

第1回 6月5日（日） 知識A・知識B級実施（実践級は面接試験のみ実施）

（願書受付4月12日（火）～5月6日（金））

第2回 11月20日（日） 知識A・知識B級実施（実践級は面接試験のみ実施）

（願書受付9月5日（月）～10月17日（月））

(3) 実践級面接試験（知識A級の合格者のみ受験可）

第1回 全国4カ所で実施予定

第2回 全国5カ所で実施予定

(4) 試験の範囲と程度

「ビジネス電話実務審査基準」による。

(5) 試験実施会場

本会場（個人受験者・団体受験者向け会場） 各回約20会場を予定

準会場（団体受験者のみの会場） 各回約80会場を予定

(6) 受験手続

団体受験 学校・企業等の担当者を通じて申し込む。

個人受験 インターネット、書店、郵送（現金書留）のいずれかにより申し込む。

(7) 志願者数見積

（単位／名）

年 度	実践級	知識A級	知識B級	合 計
平成23年度	450	2,750	2,450	5,650

(8) その他

- ① 合格者の登録および合格証明書の発行を行う。
- ② 成績優秀者および成績優秀団体の表彰を行う。
- ③ 地方研究会（ビジネス実務教育担当者向け）を9地区（札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡・那覇）で開催する。
- ④ 実践級の面接試験担当者（審査員・係員）の研修を行う。
- ⑤ 教育担当者を対象にしたビジネス実務教育情報紙を発行する。